

アムスルだより

No.37 1999年 5月12日

Akajima Marine Science Laboratory 阿嘉島臨海研究所



〒901-3311 沖縄県島尻郡座間味村字阿嘉179

<http://www02.u-page.so-net.ne.jp/pb3/saburo>

TEL:098-987-2304 FAX:098-987-2875 E-mail:amsl@ryukyu.ne.jp



毒針をもつ海藻？

-イラモ-

オニヒトデ、ガンガゼ、ハブクラゲ、ヒョウモンダコ、ウンバチイソギンチャク。これらが、どんな生き物たちか分かるでしょうか。これらはすべて、沖縄の海にすむ毒をもった危険な生き物たちです。他にも、まだまだたくさん毒をもったものがありますが、今回は、その中からわりとたくさんいるのにあまり目立たない生き物を一つご紹介しましょう。

それは、イラモという名前の生き物です。イラモは、海の浅いところの岩の上などにくっついて生活していて、阿嘉島ではクシバルの礁池の中などで簡単に見つけることができます。全体は茶色をしていて、直径5mmくらいのラッパ状に広がった部分が、花が咲いたようにたくさん散らばっています。こうした外見やイラモという名前から、てっきり海藻だと思われがちですが、このイラモという生き物、海藻などではなく、実はサンゴと同じ刺胞という毒針をもったクラゲの仲間、つまり動物なのです。そ

して、その毒針はとても強力で、うっかり素手で触ると強い痛みを感じ、それから1~2週間はかゆい思いをしなければなりません。よくよく見てみると、ラッパ型の‘花’の縁には、細いヒモのような触手がたくさんはえています。これが、毒針の格納庫なのです。

刺されないように注意しながらイラモを採集し、研究所に持ち帰って顕微鏡で観察してみました。‘花’の部分は、とてもやわらかいのですが、身を守るためか、形を保つためか、先端の開いた部分以外はかたいさやに包まれていました。さやは、何度も枝分かれをしており、その枝の先端に一つずつ‘花’があります。‘花’の中心には、ぽっかりと口が開いていて、縁には少ないもので50本くらい、多いものでは100本以上もの触手が伸びています。見ていると、泳いできた動物プランクトンがこの触手に触れたとたん、ものすごいすばやさで触手、そして‘花’が縮み、動物プランクトンを巻き込んでしまいました。もっと詳しく調べるために、かわいそうですがこのさやから出ているやわらかな‘花’の部分を切り取り、倍率の高い顕微鏡で観察してみると、ものすごい数の刺胞(毒針)を見ることができました。たく

さんあったのは 2 種類の刺胞です。1 つは長さ 0.02mm 弱の卵形のもので、中に針とそれにつながった糸がぐるぐる巻かれて収められていました。もう 1 つは、もっと小さく長さ 0.007mm くらいで、これには糸は見えましたが、毒針は見えませんでした。詳しくは分かりませんが、針のある方が、エサや外敵に突き刺さり、毒液を分泌するものだと思います。場所を移動することのできないイラモにとって、おびただしい数の刺胞をもつこの‘花’は、餌をとったり、外敵(人を含めて)を攻撃したりするのに強力な武器になることでしょう。

これから、ますます暑くなり、海に行く機会も多くなると思いますが、こうした

危険な生き物には、十分注意して下さい。わけもなく攻撃しようとは思っていませんのですが、動物たちも自分の身を守るのに必死なのです。被害を受けないためには、どんな生き物が危険かを知ることが大切です。人に聞いたり、本を見たりして毒をもつ生き物について勉強してみてください。ちなみに、今回紹介したイラモは、しばらくの間研究所で飼育していますので、ご覧になりたい方は、お気軽にどうぞ。

阿嘉島の海より

-サンゴの産卵予想-

毎年 5,6 月に産卵するサンゴは、3 月下旬頃から水温上昇と共に体内の卵が急速に成熟し始めます。この時期の水温が約 22 であることから、研究所では 3 月 1 日以降で 22 以上の水温を積算した値を産卵日予測の目安としています。阿嘉新港での今年の水温は、4 月中旬まで 22 前後で推移し、その後は 24 前後で推移しています。これから 5 月 30 日の満月まで、過去 10 年間の平均値どおり 25 以下の水温で推移したとすれば、ミドリイシの一斉産卵は満月から何日か遅れるものと予想されます。しかし、25 以上の水温で推移した場合、産卵が早まる可能性が高くなります。実際にいつ産卵したかを確認するためには、できるだけ多くの目で見る必要があります。そこで、いつどこで産卵を見たか、あるいは見なかったかの情報を研究所までお知らせ下さい。これらは貴重なデータになりますので、皆様のご協力をお願い致します。

定点観測

